

ネットワークシステム貸借事業 仕様書

令和 7 年 4 月

匝瑳市横芝光町消防組合

目 次

第1 総則

1 趣旨	1
2 事業目的	1
3 契約方法	1
4 納入場所	1
5 法令の遵守	1
6 提出書類	1
7 納入期限	2
8 契約期間（賃貸借及び保守）	2
9 疑義等	2
10 その他	2

第2 事業概要

1 ネットワークシステム賃貸借	3
2 保守業務	4

第3 諸要件

1 既設環境の利用	5
2 現行システムからのデータ移行	6
3 契約期間満了後の措置	6

第4 作業要件

1 業務端末環境	7
2 サーバ環境	8
3 ネットワーク機器	14
4 障害時対応機能	14
5 リモートアクセス	15
6 職員研修	15
7 その他	15

第5 調達機器等

1 業務端末環境	16
----------	----

2	サーバ環境	1 8
3	生体認証（顔認証）	2 0
4	グループウェア	2 0
5	リモートアクセス	2 0
6	ウイルス対策	2 1
7	ネットワーク機器	2 1
8	ライセンス/ソフトウェア	2 2

第6 保守業務

1	運用保守	2 3
2	障害対応	2 3
3	月次保守点検	2 3

第1 総則

1 趣旨

本仕様書は、匝瑳市横芝光町消防組合（以下「当消防組合」という。）が令和7年度に実施するネットワークシステム賃貸借事業（以下「本事業」という。）に際して導入する機器の規格、数量及び要件並びに本事業における作業内容等に関し必要な事項を示すものとする。

2 事業目的

本事業は、当消防組合において利用しているネットワークシステムの更改をおこなうことにより、当該システムにおける安全性、効率性及び可用性のさらなる向上を図ることを目的とする。

3 契約方法

本事業における一切の経費については、5年間の長期継続契約（賃貸借契約）によるものとする。

4 納入場所

調達機器は、ネットワークシステムの構成に応じて、次の場所にそれぞれ納入すること。

- （1）消防本部及び匝瑳消防署 千葉県匝瑳市八日市場ホ7 1 5 番地
- （2）横芝光消防署 千葉県山武郡横芝光町横芝1 1 6 4 番地1
- （3）野栄分署 千葉県匝瑳市今泉6 5 2 1 番地8

5 法令の遵守

本事業の実施に当たり、以下の法令、条例等を遵守すること。

- （1）個人情報保護に関する法律（平成15年法律第57号）
- （2）匝瑳市横芝光町消防組合個人情報保護法施行条例（令和5年条例第5号）
- （3）その他関係法令

6 提出書類

受注者は、次の書類を提出すること。

なお、各書類の納入時期については、当消防組合と協議の上、決定すること。

- （1）作業工程表
- （2）作業体制
- （3）基本設計書

- (4) 詳細設計書
- (5) ネットワーク設計書
- (6) ハードウェア構成図
- (7) ソフトウェア構成図
- (8) トラブル時対応マニュアル
- (9) 各種導入システム及び業務端末に係る操作マニュアル
- (10) 各種連絡先一覧

7 納入期限

令和7年8月31日まで

8 契約期間（賃貸借及び保守）

令和7年9月1日から令和12年8月31日まで

9 疑義等

本仕様書に記載がない事項であってもネットワークシステムを導入する上で当然必要と認められる事項については、本事業に含まれるものとする。また、本事業に関し疑義等が生じた場合は、当消防組合と協議の上、決定するものとする。

10 その他

- (1) 調達機器は、本仕様書に示す規格、数量等の要件を満たすこと。
- (2) 調達機器は全て未使用のものとし、中古品又はリサイクル品は、一切使用しないこと。
- (3) 調達機器のうち、同一又は類似の用途で利用されるものは、製造元、機種を統一し、製造者責任の帰属先及び製品仕様に関する照会窓口が複数に分かれることを可能な限り避けること。
- (4) 調達機器を利用するに当たり、製造元とのサポート契約等、必要な手続きは、利用開始前までに全て完了させること。
- (5) 調達機器に付属する梱包資材等、利用開始後において不要となる廃材等は、受注者にて回収し、適切な方法で処分すること。
- (6) 調達機器、ライセンス及び保守契約に関して契約期間に記載した期間を利用できるものとし、受注者は、本事業の費用に含めること。

第2 事業概要

1 ネットワークシステム賃貸借

本事業で導入する機器、機能等の概要については次に示すとおりとし、その詳細については「第4 作業要件」及び「第5 調達機器等」を確認すること。

(1) 業務端末環境

ア 業務端末

(ア) デスクトップ型 PC	5 1 台
(イ) 液晶モニター	5 1 台
(ウ) Web カメラ(マイク内蔵)	5 1 台

イ 業務端末(予防課用)

(ア) デスクトップ型 PC	2 台
(イ) 液晶モニター	2 台
(ウ) Web カメラ(マイク内蔵)	2 台

ウ ファット端末

(ア) デスクトップ型 PC	4 台
(イ) 液晶モニター	4 台

エ ノート端末

(ア) ノートブック型 PC	4 台
(イ) パソコンケース	4 個

(2) サーバ環境

ア AD 用サーバ (正)・消防本部	1 台
イ 仮想ホスト用サーバ・消防本部	1 台
ウ ファイルサーバ (NAS)・消防本部	2 台
エ バックアップ用ストレージ (NAS)・消防本部	1 台
オ ファイルサーバ (NAS)・署所	2 台
カ 無停電電源装置・消防本部	2 台

(3) 生態認証 (顔認証)

Soliton Smart On ID	1 式
---------------------	-----

(4) グループウェア

desknet's NEO オンプレ 保守ライセンス	1 式
----------------------------	-----

(5) リモートアクセス

MagicConnect NEO USB 型 1 式

(6) ウイルス対策

ウイルスバスターコーポレートエディション Plus 1 式

(7) ネットワーク機器

ア	UTM・消防本部	1 台
イ	VPN ルーター(予備機含む)・各拠点	4 台
ウ	スイッチング HUB・消防本部	2 台
エ	PoE インジェクタ(予備機含む)・各拠点	1 0 台
オ	フロアスイッチ・各拠点	4 台
カ	無線 LAN ルーター(予備機含む)・各拠点	1 4 台

(8) 主なライセンス/ソフトウェア

ア	Windows Server Standard 2025
イ	Windows Server 2025 - 1 Device CAL
ウ	Microsoft Office 2024(Word、Excel、PowerPoint、Outlook)
ウ	バックアップ用ソフト
エ	Blu-ray 再生ソフト
オ	PDF 編集ソフト
カ	環境復元ソフト(ノート端末のみ)

2 保守業務

利用者が安定した業務を行うため、賃貸借契約期間の保守業務を行うこと。
なお、保守業務に係る詳細は、「第 6 保守業務」を確認すること。

第3 諸要件

1 既設環境の利用

(1) 業務システムの利用

新規に導入する業務用端末の Web ブラウザにて次の表の業務システムが全て正常に動作すること。

(現行業務システム一覧)

N0	システム名	メーカー名	概要
1	Fire Web	(株)DTS WEST	消防支援情報管理システム
2	Super-REIKI-Base	(株)ぎょうせい	例規集の検索閲覧システム
3	EXPLANNER	NEC(株)	勤怠管理システム
4	e-ActiveStaff 人事給与	(株)内田洋行	人事給与に関するシステム
5	e-ActiveStaff 財務会計	(株)内田洋行	財務会計・起債管理に関するシステム
6	消防庁オンラインシステム	総務省消防庁	消防防災等に係る各種統計情報入出力を行うシステム

(2) 外部ネットワークサービス等の利用

次の外部ネットワークサービス、回線サービス及びメールサービスを利用すること。

ア VPN 網：フレッツ・VPN ワイド

イ 各拠点の回線

(ア) 消防本部及び匝瑳消防署：

フレッツ 光ネクスト ファミリー・ギガラインタイプ

(イ) 横芝光消防署：フレッツ 光ネクスト ファミリー・ギガラインタイプ

(ウ) 野栄分署：フレッツ 光ネクスト ファミリー・ギガラインタイプ

ウ メールサービス

(ア) 送信：OCN Mail Server (外部メールサーバ)

(イ) 受信：富士通 Mail Server (外部メールサーバ)

(3) 周辺機器との連携

既設の周辺機器（プリンタ等）との連携は、当消防組合に確認の上、作業

を行うこと。

(4) LAN 配線等の利用

LAN 配線及び電源配線は、原則として既設の配線を利用するが、サーバールームの変更、新たに無線 LAN ルーター設置に伴い、LAN 配線工事が必要と判断した場合、本事業に LAN 配線工事費を含め工事を実施すること。

(5) 無線 LAN ルーターに係る留意事項

無線 LAN ルーターを設置する際は、情報漏えい及び不正アクセス対策を実施するとともに、安定した通信環境を確保できるよう、必要な措置を講じること。また、当該無線 LAN ルーターの障害により業務に支障を来すことがないよう当消防組合と協議の上、冗長性を確保しておくこと。

2 現行システムからのデータ移行

(1) アカウント情報

利用者のアカウント情報は、現行システムから引き継ぐこと。ただし、本事業の契約後、納入までの期間において職員の異動があった場合は、当消防組合の指示により必要な作業を行うこと。

(2) グループウェア

現行システムにおけるグループウェア（(株) ネオジャパン：desknets's NE0）から次の機能に係るデータを移行すること。

- ア メール機能
- イ 回覧機能
- ウ 文書管理機能
- エ 施設予約機能

(3) ファイルサーバ内のドキュメント等

現行システムにおけるファイルサーバに保存されているドキュメント、画像、動画その他必要なファイルは、全て移行するとともに、当該移行により現在のファイルパスが変更されないよう留意すること。

3 契約期間満了時の措置

契約期間満了時、本事業に係る調達機器のデータ消去作業を実施すること。

なお、データ消去は、物理的な破壊ではなくソフトウェアを利用したデータ消去とすること。

第4 作業要件

1 業務端末環境

各業務端末に対し、次の要件に基づき必要な作業を行うこと。この場合において、作業の実施に際し、必要となる情報のうち、次の要件に記載のない事項については、あらかじめ当消防組合と協議の上、決定すること。

なお、業務端末にインストールする OS、ソフトウェアは、やむを得ない理由がある場合を除き、調達時の最新バージョンを導入すること。

(1) 設置場所等

- ア 業務端末は、原則として既設業務端末と同じ場所に設置すること。
- イ ファット端末は、当消防組合の指示に従い設置すること
- ウ 業務端末/ファット端末の設置に際して各種ケーブルが雑然とならないよう措置すること。
- エ 周辺機器(ディスプレイ、Web カメラ等)の取付け位置は、当消防組合の指示に従うこと。
- オ ノート端末は、パソコンケースに収納し引き渡すこと。

(2) OS、ソフトウェア等のインストール

- ア OS は Windows 11 Pro を導入することとし、OS のビルドバージョンについては当消防組合と協議の上、導入時点の安定バージョンを採用すること。
- イ Windows Update については、利用開始時に最新の状態にしておくこと。
- ウ 当消防組合ドメインへの参加を行うこと。
- エ 原則として、情報漏洩対策等の既存で行われているセキュリティ対策を踏襲すること。
- オ 業務端末の HD 内にデータを保持することを可能な限り避けるため、移動ユーザプロファイルを用いた管理方式を導入すること。
- カ 業務端末はシステムやネットワークへの影響も加味し、必要であればフォルダーリダイレクトとの併用等も合わせて行うこと。
- キ ノート端末は外部に持ち出すことを考慮し、復元ソフトによる環境のリセットおよび BitLocker での暗号化を行うこと。
- ク 以下のソフトウェアを導入し、利用可能な状態とすること。
 - (ア) Office 2024(Word、Excel、PowerPoint、Outlook)
 - (イ) ウイルスバスターCorp Client
 - (ウ) Adobe Reader
 - (エ) Lhaplus

- (オ) 7zip
- (カ) Windows Edge
- (キ) Google Chrome
- (ク) Access Runtime
- (ケ) Zoom クライアント
- (コ) Teams クライアント
- (サ) Blu-ray 再生ソフト
- (シ) PDF 編集ソフト（指定された端末のみ）
- (ス) 環境復元ソフト（ノート端末のみ）

※無償ソフトウェアの範囲で上記に記載されていないソフトウェアの希望が発生した際は対応すること

ケ 業務端末へのログインは、顔認証を用いるものとし、認証システムである「Smart On ID」の管理サーバで生成したクライアントエージェントを導入するとともに、業務端末起動時に当該端末に接続されたカメラによる顔認証が要求されるよう設定すること。

コ 業務端末は、1 台を複数の職員が利用することから、顔認証実施時に照会されるプロフィール情報(ユーザ名、パスワード、顔写真データ及び属性情報)の配置、保存方式については、当消防組合と協議の上、決定すること。

サ 「MagicConnect Neo」にて外部からリモートアクセスを行う端末は、専用のクライアントプログラムを設定し、外部からリモートアクセスが可能であることを確認すること。またインストール端末/作成する認証アカウントに関しては当消防組合と協議の上、決定すること。

シ 端末の利用に関する各種制御については、Active Directory のグループポリシーを活用すること。また、適用するポリシーの内容については、当消防組合と協議の上、決定すること。

2 サーバ環境

各サーバに対し、次の要件に基づき必要な作業を行うこと。この場合において、作業の実施に際し、必要となる情報のうち、次の要件に記載のない事項については、あらかじめ当消防組合と協議の上、決定すること。

なお、サーバにインストールする OS、ソフトウェアは、やむを得ない理由がある場合を除き、調達時の最新バージョンを導入すること。

また、消防本部設置のサーバ関係機器については、当消防組合が所有するサーバラックに搭載することとし、消防本部以外に設置するサーバ関係機器はセキュリティ対策としてセキュリティワイヤーと USB ポートを塞ぐことで盗難防

止を行うこと。

(1) AD サーバ (正)

対象機器へ Windows Server OS のインストール、ネットワーク等の初期設定と併せ、次のサーバ機能及びソフトウェアを導入し、設定すること。

ア Active Directory ドメインサービス

- (ア) 本サービスをインストールし、ドメイン管理環境を構築すること。
- (イ) ドメイン管理環境は、既存ドメインに参加するものとし、移行期間を経た後、本事業により導入する AD サーバに管理情報を移行し、当該 AD サーバをドメイン内における主系ドメインコントローラとすること。
- (ウ) 拠点ごとに OU を作成し、各業務端末及びアカウントの管理を行うこと。この場合において、業務端末及びアカウントに係るポリシーは、当消防組合と協議の上、決定すること。
- (エ) 移動ユーザプロファイルの設定を行うこと。
- (オ) データの保存先に関しては、ファイルサーバ(NAS)・消防本部を利用すること。また、必要に応じてフォルダーリダイレクトとの併用も合わせて行うこと。
- (カ) グループポリシーの移行及び設定を行うこと。また、移行したグループポリシーは、新ネットワークシステム上で利用できるよう再設定すること。
- (キ) グループポリシーの詳細は、当消防組合と協議の上、決定すること。

イ DNS サービス

- (ア) 本サービスをインストールし、業務端末からサーバへのアクセスを名前解決により行うことができるよう構築すること。
- (イ) 本サービスの設定は、既存 DNS サーバの設定を移行すること。また、新規に導入するサーバについてはレコードを追加設定すること。

ウ ウイルス対策ソフト

ウイルスバスターCorp Client のインストールを行うこと。

エ バックアップソフト

バックアップソフトを利用しサーバのバックアップを行うこと。また、バックアップ先については、バックアップ用サーバ (NAS)・消防本部を利用することとし、2 世代保管によるローテーションを行うこと。

オ リモート管理機能

- (ア) リモート管理機能(HP : iLO、Dell : iDRAC、NEC : マネジメントポート等)を利用できるように設定すること。
- (イ) ハードウェアの状態を常時監視し、障害検知時にメーカーへの自動通報等を行うための設定を行うこと。

カ 自動シャットダウン

無停電電源装置により、主電源供給が断たれた際の自動シャットダウンが実行されるよう機器の設定並びに管理用ソフトウェアのインストール及び設定を行うこと。

(2) 仮想ホスト用サーバ

対象機器へ Windows Server OS のインストール、ネットワーク等の初期設定と併せ、次の機能を設定すること。

ア Hyper-V

当消防組合で利用する各システムを仮想ホストとして利用するための以下に記載の仮想サーバを構築すること。また、リソースに関しては各サービスが問題無く稼働するリソースを付与すること

- ・ 仮想サーバ 1 (AD サーバ(副))
- ・ 仮想サーバ 2 (認証サーバ)
- ・ 仮想サーバ 3 (ウイルス対策サーバ)
- ・ 仮想サーバ 4 (グループウェアサーバ)

イ ウイルス対策ソフト

ウイルスバスターCorp Client のインストールを行うこと。

ウ リモート管理機能

- (ア) リモート管理機能(HP : iLO、Dell : iDRAC、NEC : マネジメントポート等)を利用できるように設定すること。
- (イ) ハードウェアの状態を常時監視し、障害検知時にメーカーへの自動通報等を行うための設定を行うこと。

エ 仮想サーババックアップ機能

バックアップソフトを利用し、各仮想サーバのバックアップを取得でき

るよう設定すること。また、バックアップ先については、バックアップ用サーバ（NAS）・消防本部を利用すること。

オ 自動シャットダウン

無停電電源装置により、主電源供給が断たれた際の自動シャットダウンが各仮想サーバを含め実行されるよう機器の設定並びに管理用ソフトウェアのインストール及び設定を行うこと。

（３）仮想サーバ

仮想ホスト上の仮想サーバに対し、OS のインストール、ネットワーク等の初期設定と併せ、次のサーバ機能を有した仮想サーバを構築すること。

ア 仮想サーバ 1

対象仮想サーバへ Windows Server OS のインストール、ネットワーク等の初期設定と併せ、次のサーバ機能及びソフトウェアを導入し、設定すること。

（ア）Active Directory ドメインサービス

本サービスをインストールし、前述の「AD サーバ」の従たる機能を担う副系サーバを構築すること。

（イ）DNS サービス

本サービスをインストールし、前述の「AD サーバ」が提供する DNS のセカンダリサーバとして利用できるよう構築すること。

（ウ）ウイルス対策ソフト

ウイルスバスターCorp Client のインストールを行うこと。

イ 仮想サーバ 2

対象仮想サーバへ Windows Server OS のインストール、ネットワーク等の初期設定と併せ、次のサーバ機能及びソフトウェアを導入し、設定すること。

（ア）認証サーバ

A 業務端末に対し、顔認証によるログイン認証機能を提供する「Smart On ID」の認証管理サーバを構築し、認証実施時の動作ポリシー等、必

要な設定を行うこと。

- B 端末及びユーザの管理、認証機能、クライアントエージェントの生成等、各機能を実現するために必要となるコンポーネントは、全てインストールすること。
- C 業務端末上での顔認証実施時に照会される職員の顔情報(写真データ)、アカウント及びパスワード情報については、当消防組合より提供を受け、運用を開始するまでに登録を完了すること。
- D 本サーバは、当消防組合ドメインに参加させること。

(イ) ウイルス対策ソフト

ウイルスバスターCorp Client のインストールを行うこと。

ウ 仮想サーバ3

対象仮想サーバへ Windows Server OS のインストール、ネットワーク等の初期設定と併せ、次のサーバ機能及びソフトウェアを導入し、設定すること。

(ア) ウイルス対策サーバ

- A アンチウイルスを実行する各ホストを管理するためのウイルスバスターCorp 管理サーバを構築すること。
- B データ管理で使用するデータベースを含め、管理サーバを構成するソフトウェアは、全てインストールすること。
- C 管理サーバから実施するクライアントの制御ポリシーと、Corp クラウドクライアント生成時に投入する設定内容は、当消防組合と協議の上、決定すること。
- D 本サーバは、当消防組合ドメインに参加させること。

(イ) ウイルス対策ソフト

ウイルスバスターCorp Client のインストールを行うこと。

エ 仮想サーバ4

対象仮想サーバへ Windows Server OS のインストール、ネットワーク等の初期設定と併せ、次のサーバ機能及びソフトウェアを導入し、設定すること。

(ア) グループウェアサーバ

- A desknet's NEO をインストールし、必要な設定を行うこと。
- B データベースを含め、desknet's NEO の動作に必要なソフトウェアは、全てインストールすること。
- C 既存のグループウェアサーバで稼働する desknet's NEO よりデータを移行し、現行システムで利用している機能が従前と同様に利用できるようにすること。
- D 本サーバは、当消防組合ドメインに参加させること。

(イ) ウイルス対策ソフト

ウイルスバスターCorp Client のインストールを行うこと。

(4) ファイルサーバ (NAS) ・消防本部

ファイルサーバとして利用できるよう、ネットワーク等の初期設定と併せ、次の機能を利用できるよう構築すること。

ア ファイルサーバ機能

- (ア) 当消防組合ドメインに参加させることにより、ドメインユーザ、グループ及び OU によるアクセス制限が可能なファイルサーバを構築すること。
- (イ) 既設のファイルサーバよりデータを移行し、同等のアクセス制限を行うこと。

イ レプリケーション機能

常時データ同期を行うことでデータを冗長化するレプリケーション機能を実装すること。

(5) ファイルサーバ (NAS) ・署所

消防本部とのネットワークが切れた状態でも業務可能なようにファイルサーバとして利用できるよう、ネットワーク等の初期設定と併せ、ファイルサーバ (NAS) ・消防本部における横芝光消防署及び野栄分署 (以下「署所」という。) のデータを定期的にコピーし、署所のローカル内でも業務を行えるよう設定すること。

(6) バックアップ用ストレージ (NAS) ・消防本部

消防本部設置のサーババックアップ先として利用できるよう、ネットワーク等の初期設定と併せ構築すること。

(7) 無停電電源装置・消防本部

無停電電源装置を次のとおり設定し、設置すること。

ア 無停電電源装置に Ethernet ポートを追加するための増設カード (Network Management Card3) を追加し、主電源供給が断たれた際、仮想環境を含む各サーバにおいて自動シャットダウンが実行されるよう設定すること。

イ シャットダウンされるまでの待機時間等の設定値は、当消防組合と協議の上、決定すること。

3 ネットワーク機器

ネットワーク機器は、次のとおり設定すること。

(1) ネットワーク機器の設定値は、原則として既設ネットワーク機器の設定値を踏襲することとし、本事業で調達する機器、ソフトウェア等の仕様により設定値に変更を要する場合は、当消防組合と協議の上、変更すること。

(2) 各ネットワーク機器の config 情報に関しては、故障時の早期復旧を実現するため、USB 等の外部記憶装置に保管すること。また、外部記憶装置は、本調達に含めること。

(3) アクセスポイントの利用に伴い、MAC アドレス認証機能を用いて無線でのアクセスを制限すること。

(4) 本事業におけるシステム構成においてシステム構築時に脆弱性が検知され、追加で必要となるセキュリティ対策は、当消防組合に提案すること。

4 障害時対応機能

障害時における対応機能として、次の機能又はそれと同等の機能を構築すること。

(1) VPN 網障害対策

ア VPN 網の障害により、署所からファイルサーバにアクセス不能となる状況を想定し、ファイルサーバ (NAS) ・消防本部に保存されている署所が使用する共有フォルダのデータを各ファイルサーバ (NAS) ・署所へ、定期的に複製する仕組みを導入すること。

イ 複製されたデータは、当該障害時、各署に設置される業務端末からアクセスすることができるよう設定すること。この場合において、同時に AD サーバへのアクセスも不能となっていることが想定されることから、ドメインにログインすることを要しない。

ウ 当該障害時、作成又は編集された複製データは、当該障害が普及した際、複製元となる共有フォルダに適用される仕組みを導入すること。

(2) グループウェアサーバ障害対策

グループウェアサーバにアクセス不可な状況を想定し、各部署に設置された当消防組合が所有する PC にメールの送受信ができるように各部署用のメールアドレスを設定すること。

※メールアドレスに関しては別途指定するものとする。

5 リモートアクセス

「第5 調達機器等 5 リモートアクセス」記載のサービスを契約し、リモートアクセス機能を実現すること。

なお、当該機能の利用者については、当消防組合に確認すること。

6 職員研修

新ネットワークシステムの操作方法について、操作マニュアル等を作成し、職員に対する研修会を実施すること。

なお、当該研修会の実施回数、日程等については、当消防組合と協議の上、決定すること。

7 その他

(1) 本事業に係る調査は、当消防組合と協議の上、当消防組合の業務に支障のない日時に実施すること。

(2) 本事業に係る機器の搬入、設置、設定等の作業は、当消防組合と協議の上、当消防組合の業務に支障のない日時に実施すること。

(3) 既存の機器と本事業に係る機器の切り替え作業は、当消防組合と協議の上、当消防組合の業務に支障のない日時に実施すること。

第5 調達機器等

以下に想定機器と台数、スペック等を記載する。環境の実現に伴い、機器の変更は可とするが、スペックに関しては同等又はそれ以上の機器を選定すること。

1 業務端末環境

(1) 業務端末

- ・ 個数：51台
- ・ 形式：デスクトップパソコン
 - ※ VESA 規格に対応したモニター背面へ設置するため必要なオプションパーツを付与すること。
- ・ OS：Windows 11 Pro (64bit) (日本語版)
- ・ CPU：Core i3 12世代以上
- ・ メモリ：8GB 以上
- ・ ストレージ：SSD 256GB 以上
- ・ NW：有線 1000BASE-T 1ポート 以上
 - 無線 WiFi モジュール搭載 Wi-Fi6 以上
- ・ 保守：5年間 翌日オンサイト修理サービス 以上
- ・ その他：USB キーボード(108 日本語)
 - USB 光学式マウス
 - 21.5 インチモニタ(HDMI ポート) 5年保守付き
 - HDMI ケーブル(0.5m 以上)
 - Web カメラ(100 万画像以上、マイク内蔵)
 - 予備用 USB 光学式マウス(5 個のみ)
- ※ 製品例：Dell OptiPlex 7020 Micro

(2) 業務端末(予防課用)

- ・ 個数：2台
- ・ 形式：デスクトップパソコン
 - ※ VESA 規格に対応したモニター背面へ設置するため必要なオプションパーツを付与すること。
- ・ OS：Windows 11 Pro (64bit) (日本語版)
- ・ CPU：Core i7 13世代以上
- ・ メモリ：16GB 以上
- ・ ストレージ：SSD 512GB 以上
- ・ NW：有線 1000BASE-T 1ポート 以上

無線 WiFi モジュール搭載 Wi-Fi6 以上

- ・保守：5 年間 翌日オンサイト修理サービス 以上
- ・その他：USB キーボード(108 日本語)

USB 光学式マウス

21.5 インチモニタ(HDMI ポート) 5 年保守付き

HDMI ケーブル(0.5m 以上)

Web カメラ(100 万画像以上、マイク内蔵)

※ 製品例：Dell OptiPlex マイクロ フォーム ファクター Plus

(3) ファット端末

- ・個数：4 台
- ・形式：デスクトップ型

※ VESA 規格に対応したモニター背面へ設置するため必要なオプションパーツを付与すること。

- ・OS：Windows 11 Pro (64bit) (日本語版)
- ・CPU：Core i5 12 世代以上
- ・メモリ：16GB 以上
- ・ストレージ：SSD 256GB 以上
- ・NW：有線 1000BASE-T 1 ポート 以上

無線 WiFi モジュール搭載 Wi-Fi6 以上

- ・保守：5 年間 翌日オンサイト修理サービス 以上
- ・その他：USB キーボード(108 日本語)

USB 光学式マウス

21.5 インチモニタ(HDMI ポート) 5 年保守付き

HDMI ケーブル(0.5m 以上)

外付け BD ドライブ(予備合わせて 6 台)

※ 製品例：Dell OptiPlex 7020 Micro

(4) ノート端末

- ・個数：4 台
- ・形式：ノートブック型
- ・ディスプレイサイズ：15 インチ
- ・OS：Windows 11 Pro (64bit) (日本語版)
- ・CPU：Core i3 13 世代以上
- ・メモリ：8GB 以上
- ・ストレージ：SSD 256GB 以上

- ・NW：無線 WiFi モジュール搭載 Wi-Fi6 以上
- ・保守：5 年間 翌日オンサイト修理サービス 以上
- ・その他：パソコンケース

※ 製品例：Dell Latitude 3550

2 サーバ環境

(1) AD サーバ (正)・消防本部

- ・個数：1 台
- ・形式：ラックマウント型
- ・CPU：Xeon E-2414 2.6GHz 4C/4T 以上
- ・メモリ：16GB 以上
- ・ストレージ：SATA 2.4TB x 4 (RAID5 + スペア / ホットプラグ) 以上
- ・NW：1000BASE-T 1 ポート以上
- ・管理機能：リモート管理機能を有すること。
(HP iLO、NEC マネジメントポート等)
- ・保守：5 年間 4 時間対応 24x7 ハードウェア保守
- ・その他：サーバラックにマウントできること。

※ 製品例：DELL PowerEdge R260

(2) 仮想ホスト用サーバ・消防本部

- ・個数：1 台
- ・形式：ラックマウント型
- ・CPU：XeonS 4209 2.8GHz 8C/16T 以上
- ・メモリ：64GB 以上
- ・ストレージ：SAS 2.4TB x 4 (RAID5 + スペア / ホットプラグ) 以上
- ・NW：1000BASE-T 1 ポート以上
- ・管理機能：リモート管理機能を有すること。
(HP iLO / NEC マネジメントポート等)
- ・保守：5 年間 4 時間対応 24x7 ハードウェア保守
- ・その他：サーバラックにマウントできること。

※ 製品例：Dell PowerEdge R450

(4) ファイルサーバ (NAS)・消防本部

- ・個数：2 台
- ・形式：ラックマウント型
- ・OS：Windows Storage Server Standard

- ・ストレージ：2TB x 4 (RAID5) 以上
 - ・NW：1000BASE-T 1ポート / 10GBASE-T 1ポート
 - ・保守：5年間 平日 9-17 翌日オンサイト
- ※ 製品例：エレコム NAS (NSB-74R08TS22)

(5) バックアップ用ストレージ (NAS) ・消防本部

ア ハードウェア

- ・個数：1台
- ・形式：ラックマウント型
- ・OS：LinuxOS
- ・ストレージ：4TB x 4 (RAID5) 以上
- ・NW：2.5GBASE-T 2ポート
- ・保守：5年間 センドバック保守
- ・製品例：エレコム NAS (T432PXUM404)

(6) ファイルサーバ (NAS) ・署所

- ・個数：2台
- ・形式：タワー型
- ・OS：Windows Storage Server Standard
- ・ストレージ：2TB x 2 (RAID1) 以上
- ・NW：1000BASE-T 1ポート / 10GBASE-T 1ポート
- ・保守：5年間 平日 9-17 翌日オンサイト
- ・その他：簡単に持ち運べないようにワイヤーロック等を付与すること。

利用しないUSBポートに関しては、ふさぐ対策を行うための機器を付与すること。

※ 製品例：エレコム NAS (NSB-72D04TS22)

(7) 無停電電源装置 ・消防本部

ア ハードウェア

- ・製品：APC Smart-UPS 1500 RM 2U LCD 100V 5年保証
- ・個数：2台
- ・製品：APC Network Management Card 3
- ・個数：1台

イ ライセンス

- ・製品：PowerChute Network Shutdown for Windows & Linux
- ・個数：3 ライセンス
- ・製品：PowerChute Network Shutdown for Virtualization
- ・個数：1 ライセンス

3 生体認証（顔認証）

- ・製品：SmartOn ID 自治体専用強靱性向上特別パック（基本ライセンス）
- ・個数：1 式
- ・備考：初年度のサポートサービスを含む、5 年間のサポートサービスをランニングコストとして本費用に含めること。
- ・製品：SmartOn ID 自治体専用強靱性向上特別パック生体認証情報登録ツール（顔認証用）
- ・個数：1 式
- ・備考：初年度のサポートサービスを含む、5 年間のサポートサービスをランニングコストとして本費用に含めること。
- ・製品：SmartOn ID 自治体専用強靱性向上特別パックバイオメトリクスライセンス（顔認証用）
- ・個数：1 式
- ・備考：利用ライセンス数 125。初年度のサポートサービスを含む、5 年間のサポートサービスをランニングコストとして本費用に含めること。
- ・製品：SmartOn ID 自治体専用強靱性向上特別パックバイオメトリクス PC ライセンス（顔認証用）
- ・個数：1 式
- ・備考：利用ライセンス数 61。初年度のサポートサービスを含む、5 年間のサポートサービスをランニングコストとして本費用に含めること。

4 グループウェア

- ・製品：desknet's NEO（年間サポートサービス）
- ・個数：1 式（5 年間）
- ・備考：SD サービス 100 ユーザライセンス以上～145 ユーザライセンスまで

5 リモートアクセス

- ・製品：MagicConnect NEO USB 型

- ・ 個数：8 式（12 か月×5 年分）
- ・ 備考：初期費用および年間使用料を本費用に含め、5 年間のサポートサービスをランニングコストとして本費用に含めること。

6 ウイルス対策

- ・ 製品：Trend ウイルスバスターコーポレートエディション Plus
- ・ 個数：70 ライセンス
- ・ 備考：5 年間分

7 ネットワーク機器

（1）UTM・消防本部

- ・ 製品：FortiGate 100F UTM プロテクション版 5 年パック
- ・ 個数：1 台
- ・ 機能：AV/IPS/Web フィルタ/スパム+FortiCare を有すること。
- ・ 備考：本機器の終日オンサイト保守を付けること。

（2）VPN ルーター(予備機含む)・各拠点

- ・ 製品：RTX830（ヤマハ）
- ・ 個数：4 台
- ・ 備考：本機器の5 年間(先出しセンドバック)保守を付けること。
- ・ 製品：YMO-RACK1U（ヤマハ）
- ・ 個数：1 台

（3）スイッチング HUB・消防本部

- ・ 製品：Apresialightgm228gt-ss
- ・ 個数：2 台
- ・ 備考：本機器の5 年間(先出しセンドバック)保守を付けること。

（4）PoE インジェクタ(予備機含む)・各拠点

- ・ 製品：EIB-UG01-PF2
- ・ 個数：10 台
- ・ 備考：本機器の5 年間(先出しセンドバック)保守を付けること。

（5）フロアスイッチ・各拠点

- ・ 製品：ApresiaLightGC116-SS

- ・ 個数：4 台
- ・ 備考：本機器の5年間(先出しセンドバック)保守を付けること。

(6) 無線 LAN ルーター(各拠点)

- ・ 製品：ACERA1310
- ・ 個数：14 台
- ・ 備考：インジェクタ給電対応
本機器の5年間(先出しセンドバック)保守を付けること。
クラウド型のコントローラにて5年間の管理を実現すること。

8 ライセンス/ソフトウェア

- ・ 製品：Windows Server 2025 Standard - 16 Core License Pack
- ・ 個数：3 ライセンス
- ・ 製品：Windows Server Device CAL 2025 ライセンス
- ・ 個数：61 ライセンス
- ・ 製品：Office 2024(Word、Excel、PowerPoint、Outlook)
- ・ 個数：61 ライセンス
- ・ 製品：Arcserve UDP 10.x Advanced Edition - Server -
(5年メーカーサポート付き)
- ・ 個数：1 ライセンス
- ・ 製品：Arcserve UDP 10.x Advanced Edition - Socket -
(5年メーカーサポート付き)
- ・ 個数：1 ライセンス
- ・ 製品：Enjoy Blu-ray
- ・ 個数：11 ライセンス
- ・ 製品：いきなり PDF
- ・ 個数：16 ライセンス
- ・ 製品：V-Recover ライセンス
- ・ 個数：4 ライセンス

第6 保守業務

1 運用保守

契約期間中、当消防組合と協議の上、次の作業を行うこと。

なお、次の作業を実施したときは、作業報告書を作成し、当消防組合に提出すること。

- (1) ネットワーク設定変更等の設定作業
- (2) ドメインユーザの変更、追加又は削除、OU 移動等のドメインユーザ管理作業
- (3) desknet's NEO アカウントの変更、追加又は削除、グループ移動等のユーザ管理作業
- (4) ソフトウェア、ドライバ等のソフトウェア配付及びバッチ作成
- (5) グループポリシーの作成及び適用

2 障害対応

契約期間中、調達機器等に障害が発生した場合は、次の方法により障害対応を行うこと。

- (1) 障害対応は、オンサイト又はリモートにより、平日の9時00分から17時30分までの時間帯において実施すること。
- (2) 障害発生時における連絡は、電話又は電子メールにより行うこと。
- (3) 契約期間中、調達機器等に障害が発生した場合は、当該機器の修理、部品交換、設定変更等を行い、当該調達機器等を障害発生前の状態まで復旧させること。
- (4) 調達機器等に係る障害の連絡があった場合、障害状況の一次切り分けを行った上、対応方法を検討すること。また、一次切り分けによる調査結果及び対応方法の検討結果については、当消防組合に報告すること。
- (5) 障害原因が判明し、対応方法が決定したときは、速やかに調達機器等を正常な状態に復旧するための措置を実施すること。
- (6) 復旧措置の実施後は、障害が発生した調達機器等に関し現地での実機確認を含む正常性確認を行うとともに、当消防組合の確認を受け、後日、障害報告書を提出すること。

なお、障害報告書には障害内容、障害原因、復旧作業内容、交換部品等を記載すること。

3 月次保守点検

サーバ、ネットワーク機器等を対象とし、毎月1回の保守点検を行うものと

し、次の方法により作業を行うこと。

- (1) 保守点検は、オンサイト又はリモートにより、平日の9時00分から17時30分までの時間帯において実施すること。
- (2) 保守点検の日程は、当消防組合と協議の上、決定すること。
- (3) 機器状態及びシステム動作の正常性を確認するため、次の点検項目を含めること。
 - ア リモート管理機能によるハードウェアの状態確認
 - イ 各機器のリソース、パフォーマンス、システムログ等の確認
- (4) 保守点検時に不具合が発覚した場合は、その場で修理又は復旧作業にあたること。
- (5) 保守点検を実施したときは、作業報告書を作成し、当消防組合に提出すること。